

「コストの算定手法等に関するワーキンググループ」開催要綱（案）

1 目 的

本ワーキンググループ（以下「本WG」という。）は、「郵便のユニバーサルサービスに係る課題等に関する検討会」（以下「検討会」という。）の下で開催されるワーキンググループとして、ユニバーサルサービスコストの算定手法の検討を行うことを目的とする。

2 名 称

本WGは、「コストの算定手法等に関するワーキンググループ」と称する。

3 検 討 内 容

ユニバーサルサービスコストの算定手法の検討

4 運 営

- (1) 本WGの構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 本WGの主査は、検討会座長が指名する。
- (3) 主査は、本WGを招集し、主宰する。
- (4) 主査は、必要があると認めるときは、主査代理を指名することができる。
- (5) 主査代理は、主査を補佐し、主査不在のときは主査に代わって本WGを招集し、主宰する。
- (6) 主査は、必要に応じて構成員以外の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。
- (7) 本WGにおいて検討された事項は、主査が取りまとめ、これを検討会に報告する。
- (8) その他、本WGの運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

5 議 事 等 の 公 開

- (1) 会議及び本WGの資料については、それぞれ、公開することにより当事者又は第三者の権利及び利益並びに公共の利益を害するおそれがあると主査が認める場合を除き、原則として公開する。
- (2) 本WG終了後、速やかに議事要旨を作成し、公開する。

6 開 催 期 間

平成28年8月から1年程度を目途とする。

7 庶 務

本WGの庶務は、情報流通行政局郵政行政部郵便課が、郵政行政部関係課室と連携して行う。

(別紙)

構成員

(敬称略、五十音順)

泉本 小夜子	公認会計士
関口 博正	神奈川大学 経営学部 教授
高橋 賢	横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 教授
竹内 健蔵	東京女子大学 現代教養学部 教授
山田 忠史	京都大学大学院 経営管理研究部 准教授 (工学研究科 都市社会工学専攻 准教授 兼任)